

「総合力」～価値を創造する原動力～

住友商事は、長年培ってきた信用、グローバルネットワーク、グローバルリレーション、知的資産といった強固なビジネス基盤と、ビジネス創出力、ロジスティクス構築力、金融サービス提供力、情報技術活用力、リスク管理力などの高度な機能を戦略的・有機的に統合した「総合力」を発揮することで、様々なビジネスを生み出し、多様な価値を創造・提供する企業です。

この「総合力」はそれぞれの事業分野に精通した3万人

を超える住友商事グループの一人ひとりが、ビジネスを生み出し、実行する力そのものです。

そして一人ひとりが様々な組織のレベルで円滑なコミュニケーションを通じチームワークを発揮することで、「総合力」はより強固で高度な力となって、顧客の高度なニーズに応える価値を創造することができます。

それでは具体的なビジネスでどのように価値を創造しているかご紹介します。

コアコンピタンス = 総合力

リスク管理力

長年の多岐にわたる事業活動を通じて、信用リスク、市場リスク、事業リスクなど、多岐にわたるリスクを統合管理する総合会社ならではの力です。

金融サービス提供力

代金の回収・支払、資金の提供、プロジェクト・ファイナンスの組成などに加え、資産の流動化など最先端の金融技術を駆使したサービスを提供する力です。

信用

住友の事業精神をベースに、長年にわたり培ってきた当社の信用は、最も基本的かつ重要な当社のビジネス基盤です。

グローバルネットワーク

全世界160拠点を越える店舗網、720社を超える連結対象会社から構成され、スピーディーかつ適確なモノ・カネ・情報の流れの基本的なプラットフォームとなります。

IT活用力

サプライチェーン・マネジメント (SCM) システムの構築や、ネットビジネスの推進などを支える力です。

ロジスティクス構築力

様々な物流の手配、複合一貫物流サービスの提供のほか、求貨・求車・求庫サービス等を構築・運営する力です。

ビジネス創出力

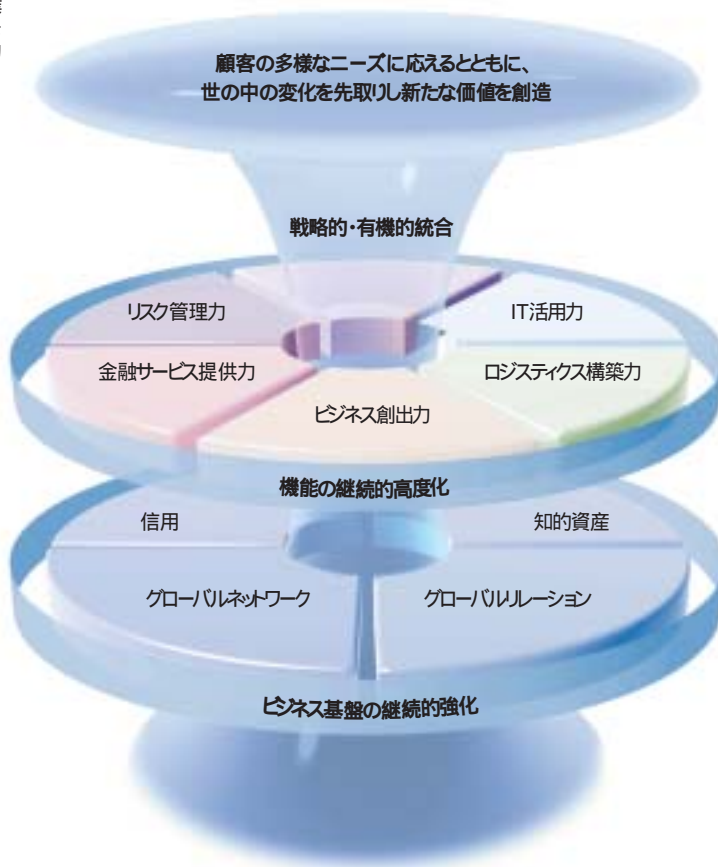
新商品の発掘、市場の開拓、事業のオーガナイズ等を通じ、新たなビジネスを生み出す力です。

知的資産

当社の多様な人材が、様々な分野で蓄積してきた豊富なノウハウ、経験、情報なども、当社の強固なビジネス基盤の重要な要素の一つです。

グローバルリレーション

全世界で10万社を超える、あらゆる分野の取引先と密接かつ多面的なつながりがあります。



総合力を結集した海外工業団地ビジネス



海外工業団地部長
山口 肇

当社は日系企業のアジア進出を支援し、アジアの国づくりや経済発展に貢献すべく工業団地の開発・販売・運営をインドネシア、フィリピン、ベトナムそして中国の4か国で展開しています。工業団地ビジネスは企業を誘致するために様々な情報を感度良く収集する必要がありますが、その点で当社のあらゆる分野、地域に広がるグローバルなネットワークや顧客基盤が大いに機能します。

工業団地ビジネスでは総合商社ならではの機能を活かした様々なサービスの提供を行っています。

進出企業への整備された土地や電力・水から廃水処理までのインフラの提供、現地での企業登記等の法的手続き、従業員の雇用、工場建屋の建設資材・建設業者の手配、工場用設備の調達・輸入通関・設置・立上げ、操業用原材料・部品などの輸入購買、現地自社倉庫と物流部隊の活用によるジャストインタイムでの物流提供、製品のマーケティングと全世界市場向け輸出等々、全社横断的な各組織の知恵と経験を総動員する工業団地ビジネスはまさに当社の総合力が結集されたビジネスといっても過言ではないでしょう。

また、進出企業の成功はその国や地域の経済・社会の発展につながります。例えば、インドネシアの工業団地では3万5千人の雇用機会が創出され、生産高は25億ドルに及び、輸出高でいえば同国全体の輸出の4%にも上ります。当社の総合力が工業団地を展開する地域や社会の豊かさと夢の実現に役立つことが、この仕事の最大の喜びです。

4,500人のプロフェッショナル集団 —情報産業事業部門の知的資産—



取締役 常務執行役員
情報産業事業部門長
中井戸 信英

情報産業事業部門は、ITソリューション事業、EMS*事業や、ケーブルテレビから映画・ビデオのコンテンツまで揃えた放送メディア事業を展開しています。こうしたビジネスを支えているのが、高度な知識やスキルをもつ技術者や創造力豊かなプロデューサーといった4,500人に上るプロフェッショナルの集団です。この多彩な厚みのあるプロ集団こそが当事業部門の知的資産であり大きな強みとなっています。それぞれの事業分野でのプロフェッショナルを紹介しましょう。

ITソリューション事業分野では、世界をリードする米国の先端

技術を発掘するため、社内で育成されたコーポレート・ハイテクベンチャーキャピタリスト集団が世界一流のVC**、当社IT事業会社群や国内外の取引先等とグローバルかつ広範な人的ネットワークを構築し、先端技術を瞬時に評価できる体制を作り上げています。さらに、その技術を日本の顧客向けにカスタマイズしマーケットで展開する役割を当社IT事業会社に在籍する2,000人に上る技術者が担っています。

放送メディア分野では、番組制作・編成スタッフによる視聴者を惹きつける番組作りや、多チャンネル放送・電話・インターネットサービスを24時間サポートする多数のネットワークエンジニアの活躍によってケーブルテレビ放送局を運営しています。

また、映画事業では、感性豊かな映像のプロフェッショナル集団が時代の空気を俊敏に読み取り、「たそがれ清兵衛」など次々とヒット作品を生み出しています。

EMS事業分野では、数千にもものぼる電子部品の一括調達力とデジタル家電向けを中心とした電子回路基板の組立て供給までできる技術力をもつエキスパートがアジア一帯に製造・供給拠点を構築し、要求レベルの高いメーカーのニーズに応えています。

* EMS: Electronics Manufacturing Services(電子機器の受託製造サービス)
** VC: Venture Capital

進化を続ける自動車事業のバリューチェーン



執行役員
自動車事業本部長
佐藤 誠

当社の自動車ビジネスは、1950年代初頭にミャンマー向けにバス20台を輸出したことからスタートしています。その後、日本の自動車産業の発展とともに成長を続け、ピーク時で日本からの総輸出台数の約1割にあたる年間約60万台を輸出してきました。

米国等での日本メーカー各社の積極的な海外生産開始・拡大に伴い、当社の輸出台数は近年では30数万台規模となっておりますが、当社はこれを新たなビジネスチャンスと捉え、日系メーカーの海外生産拠点向け設備及び車両組立て用部品等の輸出といっ

た周辺取引を拡大してきました。

更に海外での自動車販売事業では、現地独立系販売会社への経営・販売指導等から得た海外事業の専門性やノウハウに当社の金融機能を加えた当社独自の事業の構築・拡大に注力してきました。1970年代の米国でのディストリビューター設立を皮切りに、現在では世界各地にディストリビューター20数社、最終顧客に一番近いディーラー拠点は約90カ所、自動車金融会社12社、更にはこれら事業の有機的複合体であり高付加価値を創出するバリューチェーンをグローバルに展開しています。

国内では、住商オートリース株がオートリース会社最大手の一角を占めていますが、2002年10月、同社が培ってきた法人向けリース・ファイナンス事業の専門性を活かし、ノンバンクの三洋信販(株)との共同出資にて、多様化した現代人の個人ニーズに合致したきめ細やかなサービスを提供する消費者向けオートローン会社を設立し、事業を開始しています。

クルマは、現代社会において我々の生活になくてはならぬ、いわば生活必需品であり、裾野を含めた自動車産業は今後も巨大であり続けるものと確信しています。

これからも時代の流れを的確に捉え、当社の総合力を活用し、新しい市場ニーズに十分応え、更なる事業の拡大を図ってきたいと考えています。

コミュニケーションとチームワーク



執行役員
経営企画部長
森 修一

取引先に対して最良の価値・サービスを提供するためには、当社のコアコンピタンスである「総合力」が最大限に発揮されなければなりません。

この「総合力」というものは、社員あるいは組織が互いの知識・経験・専門性等をあますところなく活用し、また提供しあうことがあって

初めて有効に機能します。この点において当社の最大の強みは、組織に壁を作らず、「コミュニケーションとチームワーク」の良い企業文化や価値観が社内に浸透し、社員がこれを共有し実践していることにあります。

この強みを確かなものにするために、当社では総合力を発揮することを組織や個人の業績評価項目の一つとしています。またコミュニケーションの面でも様々なレベルで組織横断的なビジネス関連情報の連絡会やプロジェクトチームの活動が日々活発に行われ、ビジネスの発掘・拡大に向けた議論が行われています。

当社は、経営理念・行動指針やSC VALUES*の中で総合力を発揮することを謳っています。

・円滑なコミュニケーションを通じ、チームワークと総合力を発揮する。

(経営理念・行動指針より)

・総合力 - 組織に壁をつくらず、常に全社的視野をもって行動する。

(SC VALUES <経営職・管理職版>より)

*経営理念・行動指針に謳われた価値観を全従業員で共有するために「SC VALUES」として9つの具体的な項目にまとめたものです。